

平成27年度予算のお知らせ

一般勘定

平成27年2月19日の第174回組合会において「平成27年度予算並びに事業計画」「一般保険料率の変更」等が承認されましたので、そのポイントをお知らせします。

平成27年度予算についても、5年連続の赤字予算となりました。保険料率は、今後の後期高齢者支援金の増額見通し等もあり、予定どおり0.5%の引き上げとなります。また、事業計画については、「データヘルス計画」に沿って、下記の重点施策を積極的に展開する計画としています。各社ごとに健診結果やレセプトデータを分析した「健康白書」を作成し、「健康会議」を開催する等これまで以上に各事業主と連携を密にして計画を進めてまいりますので、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

重点施策

- データヘルス計画の着実な実施
- 健康白書の発行と健康会議の開催(事業主との連携強化)
- 特定健診・特定保健指導の実施率向上と若年者等への展開
- 重症化予防の全国展開
- Better Health ポイント制の定着
- ホームページの改定と戦略的な広報



予算の概要

【収入】

健康保険組合の収入は、みなさまからの保険料で成り立っています。加入者の減少はありますが、保険料率の引き上げに伴い増加します。増大する支出を依然下回る収入規模であり、別途積立金を取り崩します。

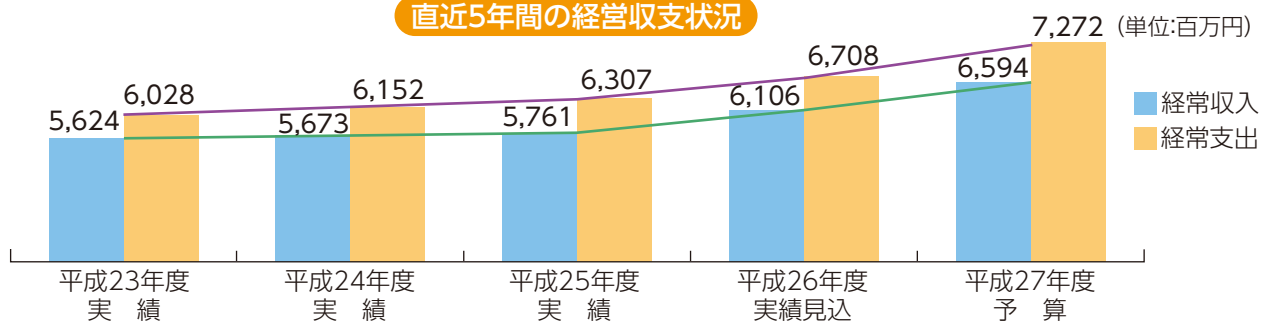
【支出】

病院等にかかられた医療費のうち自己負担分以外の部分や出産・傷病時の各種手当金等の保険給付費が支出合計の49% (被保険者1人当たり34万円) を占めています。

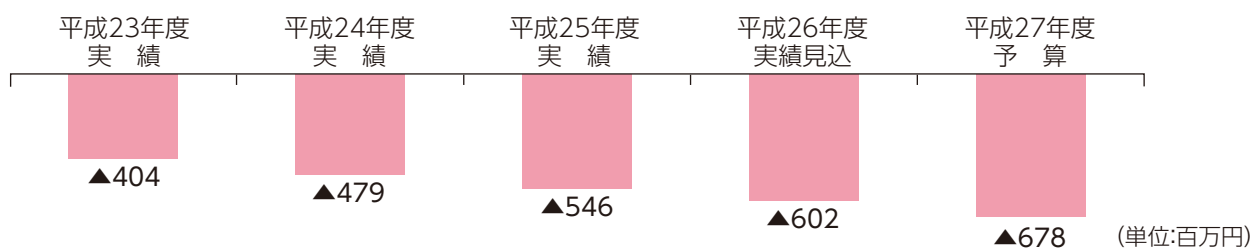
次に高齢者納付金は、支出合計の38% (被保険者1人当たり26万円) となっており、今後も引き上げられる見通しで、健保財政を圧迫していきます。

保健事業費は、支出合計の6% (被保険者1人当たり4万円) となります。被扶養者の健診受診増を見込み、「データヘルス計画」に沿って既存事業を一部見直ししながら、推進していきます。

直近5年間の経営収支状況

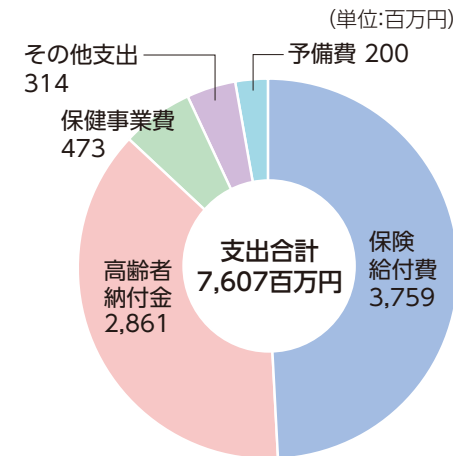
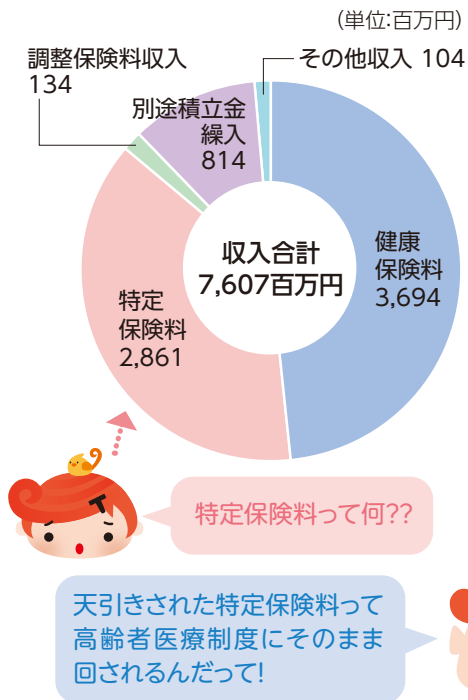


経常収支差

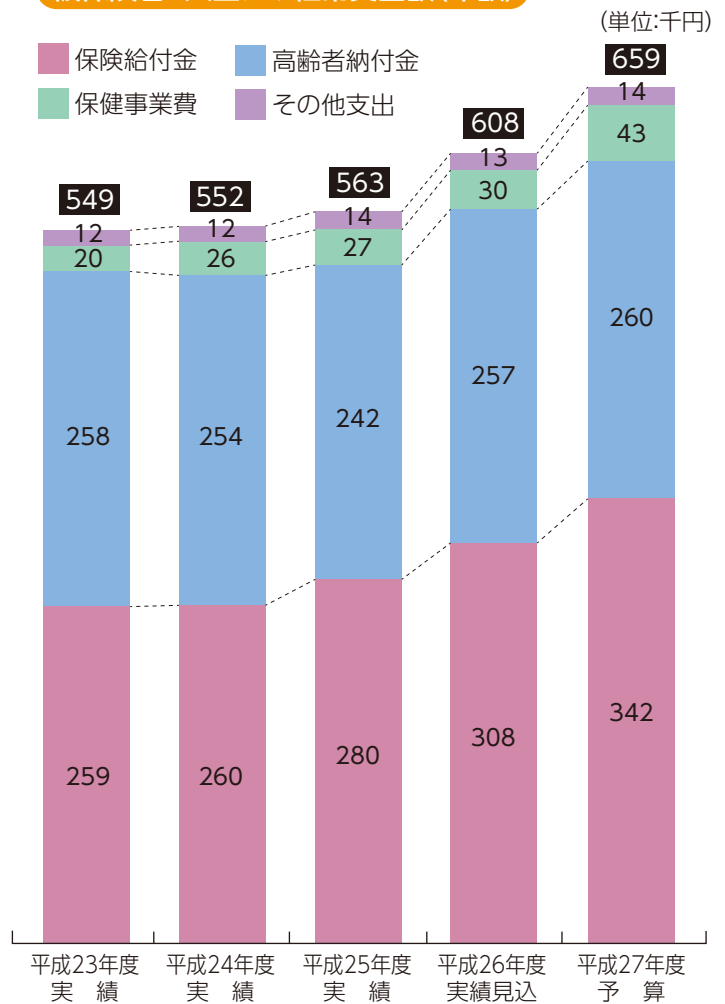


【一般保険料率】

平成26年2月の組合会において、平成26～29年度の4年間でそれぞれ別途積立金を取り崩して負担増を抑制しつつ0.5%ずつ計2%引き上げることとなっています。医療費の自然増による保険給付費の増加、後期高齢者支援金の総報酬割の段階的な引き上げによる増加等の影響により、平成27年度の保険料率は、予定通り0.5%引き上げ7.384%とすることになりました。



被保険者1人当たり経常支出額(年額)



介護勘定

介護保険料率は現行と同率の0.94%で変更ありません。

〈収入の部〉

(単位:百万円)

科目	H26年度実績見込	H27年度予算
介護保険収入	537	545
繰越金	17	0
繰入金	4	-
雑収入	0	0
収入合計	559	545
保険料率	0.94%	0.94%

〈支出の部〉

(単位:百万円)

科目	H26年度実績見込	H27年度予算
介護納付金	558	521
還付金	0	1
積立金	0	23
予備費	0	1
支出合計	559	545